

## 植物多様性センターの「ナズナ」

園内一面に咲いている春の花のひとつにナズナがあります。ナズナは一年草または越年草の植物です。一年草型のナズナは春に芽吹いて6月頃までに花を咲かせます。対して、越年草型のナズナは秋に芽吹いてロゼット状の根生葉で越冬して、翌春の3月頃から花を咲かせます。別名をぺんぺん草といい、「ぺんぺん草も生えない」や「屋根にぺんぺん草が生える」など貧しい例えによく使われますが、菜の花の仲間なので栄養豊富でおいしく、中国ではとても人気のある食材だそうです。



総状花序で、花は先端にまとまって咲く。



花拡大：花弁は4枚で十字状に咲くアブラナ科らしい花。



果実：先が少しへこんだ三角形。



ロゼット：寒さが厳しいと切れ込みが多くなるといわれる。